

飛 翔

広島市立安佐中学校 生活だより
平成23年10月11日 No50

「前期」も、あと1週間

来週(19日)は「終業式」



北の方では、雪の便りを聞く頃となりました。ここ広島でも、先週の半ばあたりは「え？もう冬だったっけ」と思うような天気の日もありましたね。一気に涼しく(寒くかな?)なってきました。急激な気温の変化で体調をくずしている人も多いようです。バランスのとれた食事、十分な睡眠を心がけて、体調を管理をしましょう。

さて、前期終了まで、あと1週間あまりとなりました。来週の水曜日(19日)は、「前期終業式」です。これから、前期をふり返っての反省を各学級で行います。4月からの半年間、とくに1年生のみなさんにとっては、中学生になっての半年間だったのですが、自分自身や自分の学級をふり返ってどのように感じますか？「充実した」半年間だったのでしょうか？もし、そうでなかったとしたら、どこが足りなかったのでしょうか。「後期」に生かせる「反省」をしてみてくださいと思います。

「心を伝える」取り組み始まるよ～

10月14日(金)～

今週の金曜日(14日)から、いよいよ「心を伝える」の取り組みが始まります。この日から、練習するのも可能です。すでに、各クラスとも「合唱曲」、「指揮者」、「伴奏者」も決まり、先日の文化委員会で、「発表順」も決定しました。

1年生のみなさんにとっては、中学生になって初めて経験となりますね。



「心を伝える」～11月22日(火)ALSOKホールにて



安佐中学校の「心を伝える」という行事は、「合唱」と「群読」の発表会なのですが、単に、「歌のうまさ」や「群読の技術」を競い合うだけのものではありません。『心を伝える』という名前の通り、合唱や群読を通して、自分たちのクラスの想い(心)を会場みんなに伝えようとするものです。そのために、みなさんは、夏休み前に、自分たちのクラスの想い、伝えたい想いを確認し、その「想い」を込めた「曲」を選んでいくはずですよ。

そして、その「練習」がいよいよ始まります。「歌のうまさ」や「群読の技術」だけを競うのではないと先に書きましたが、会場に響き渡らないような声では「想い」は伝えられません。毎年、どの学年、どのクラスも一生懸命に練習に取り組んでいます。ときには、意見の違いなどからトラブルが起こることもあるでしょう。しかし、それを乗り越えていくことによって、クラスの『絆』が深まっていくのです。そして、毎年、あの「ALSOKホール」という大きな会場で全てのクラスが、素晴らしい「合唱・群読」を聴かせてくれます。さあ、「心を伝えよう」

これが「安佐中」の『心を伝える』だ！



*詳しくは「文化委員会」から

《練習について》

10月14日(金)の「総合的な学習」の時間から始まります。
各クラスにCDデッキ、キーボードなどが貸し出されます。(大切に使いましょう。)
朝練習、暮会後の練習は行いません。(11/14から「暮会時」の練習は可能。)

《審査について》

審査員は、各クラスの伴奏者(22名)と先生方です。

審査項目

合唱

発表中の態度(入退場および他の発表を聴くときの態度も含む)
メロディ(各パートの旋律が聴こえ、歌詞をはっきり発音している)
リズム(指揮・歌声・伴奏が合っている)
ハーモニー(音程、各パートのバランス)
表現力(曲想をつかみ、表現の工夫をしている)
群読
表現方法を工夫している(強弱、緩急、速さ、間の取り方など)
よく吟味された言葉で伝えたい思いを表現している



《発表当日(11/22)の流れ》

*午前中2時間授業

2時間目終了後、昼食(デリバリーはありません。弁当持参です。)

10:50~11:10 昼食

11:20~ 各学年ごとに移動開始

学年ごとにグラウンド集合

アストラムライン毘沙門台駅に徒歩で移動

アストラムラインで白鳥駅まで移動

会場(ALSOKホール)へ徒歩で移動

12:40~ 開会式 1年生 2年生 3年生

結果発表 表彰式

終了・解散予定 16:05 (会場で解散)



*「行き」のアストラム代金のみ、事前に集めます。

不審者に関する情報



日時 : 平成23年10月 4日(火) 7:00頃
場所 : 安佐南区沼田町伴 伴小学校付近
内容 : 中学生が登校中、背後から男が大声を出しながら走って近づいてきた。
男は生徒を追い抜き、後ろを走りながら走っていった。
特徴 : 身長170cmより少し高め、黒っぽいジャージ、ベージュのズボン
ベージュの帽子、マスク、黒いリュック